

TELEPHONE SET WITH MEMORY CARD

Patent Number: JP1137767
Publication date: 1989-05-30
Inventor(s): FUKUNAGA MASAYUKI
Applicant(s): NEC CORP
Requested Patent: ☐ JP1137767
Application Number: JP19870295647 19871124
Priority Number(s):
IPC Classification: H04M11/10; H04M1/274
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PURPOSE: To enable an abbreviated dial and functions of recording and reproducing an uttered voice by making a necessary memory a memory card and constituting the circuit of a telephone set main body so that it can accept the memory card which is freely mountable/dismountable.

CONSTITUTION: To register personal data, data and a command are inputted from an operating part 8, and a processing part 2 writes the input in a personal data storing circuit 7 and display it with a display part 9. To make a call, an abbreviated dial number, etc., is inputted from the part 8, then the part 2 retrieves dial information from the circuit 7 and transmits it to the external. In case recording-start is instructed from the part 8 during busy, the processing part 2 retrieves a vacant area in a voice storing circuit 5, and transfers the leading address to a voice start address storing circuit 6, and at the same time, an A/D conversion part 3 digitalize the voice inputted from an external interface part 1 to write it in the circuit 5. To reproduce the voice, a voice signal is read out from the circuit 5, converted to a voice in the part 3, then transmitted to a handset 11.

Data supplied from the esp@cenet database - 12

(2)

① 日本国特許庁(JP) ② 特許出願公開
③ 公開特許公報(A) 平1-137767
④ Int. Cl.⁴ 識別記号 庁内整理番号 ⑤ 公開 平成1年(1990)5月30日
H 04 M 11/10 8020-SK
1/214 7251-SK 審判請求 未請求 発明の数 1 (全1頁)

⑥ 発明の名称 メモリカード付き電話機

⑦ 特 國 昭 62-255647
⑧ 出 願 昭 62(1987)11月24日
⑨ 発 明 者 福 永 雅 行 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内
⑩ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号
⑪ 代 理 人 弁 理 士 井ノ口 壽

【特許請求の範囲】

相手先個人に関するデータおよび通話時の相手の音声を記憶することができるメモリカードと、前記メモリカードを着脱自在に搭載することができる電話機本体からなり、前記電話機本体に、前記メモリカードとの接合を行うインターフェース部と、使用者の操作により前記メモリカードに記憶させるべきデータを入力し、また通話中に前記メモリカードへの録音開始および録音終了をおける前記メモリカードと、前記メモリカードに記憶させたデータを表示する表示部と、前記インターフェース回路に接続されアナログ音声信号をデジタル音声信号に変換、またデジタル音声信号をアナログ音声信号に変換することのできるアナログデジタル変換部と、前記デジタル音声信号を前記メモリカードに書き込み、読み出すことのできる処理部を有することを特徴とするメモリカード付き電話機。

(57) 【要約】

【目的】 必要なメモリ部分をメモリカードとし、電話機本体を着脱自在のメモリカードに対応できる回路構成とすることにより、短縮ダイヤル、会話音声の録音、再生などの機能を可能にする。

【構成】 個人データの登録を行う時は操作部8よりデータ及びコマンドを入力すると処理部2は個人データ記憶回路7に 込み、表示部9で表示させる。発呼する時は操作部8から短縮ダイヤル番号等が入力されると、処理部2は回路7を探索したダイヤル情報を外部に送出する。通話中に操作部8より録音開始の指示があると、処理部2は音声記憶回路5の空き領域を探索し、先頭アドレスを音声開始アドレス記憶回路6に転送すると同時に外部インターフェース部1より入力される音声をA/D変換部3でデジタル化して回路5に 込む。音声を再生する時は回路5から音声信号を取出し、変換部3で変換した音声を送受話機11に送る。

【メモリカード付き 電話機 着脱 自在 回路 短縮 ダイヤル 会話 音声 録音 再生 データ 登録 コマンド 書き込み 表示 発呼 探索 開始 空き 領域 先頭 アドレス インタフェース AD 変換 送受話機】

(5)

電話 1-137767(9)

[illegible]

次に動作について述べる。

[illegible]

いれを入れたことにより、音は開始アトニハ
速きにより響いて速く音は音程する
事件で呼ばれる。

(設備の特長)

[illegible]

「結婚を希望の男性」

第1図は、本発明の一実施例を示すブロック図である。

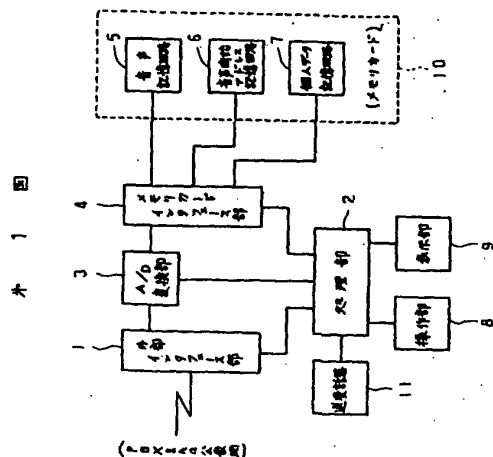
- 1. . . . 外部インポート
- 2. . . . 内部
- 3. . . . アナログ

-353-

總代理 人 士 井 口 一 郎
出 版 人 日 本 電 氣 社 有 限 公 司

(9)

特圖字1-137767(4)



-354-